

① 研究課題

研修医・医学生のオンライン学習支援の効果

② 研究等の目的・概要

当科では、以前から病棟やカンファレンスでの臨床実践に加えて、Google classroomやSlackといったウェブアプリを用いたオンライン学習支援を行っている。このオンライン学習を導入している理由は2つあり、1つめはその際の入院患者の数が少ないなどの場合があっても学習ができることと、2つめは基本的医学知識、文献検索や医療安全など医師として普遍的に必要な知識を研修期間中に会得してもらうことを目的としている。現状、アンケートなどでも満足度は高く、今後も継続していく方針である。さらに現状、コロナ禍という状況の中で、オンライン学習支援の重要性が高まっており、当科としてもこの内容を更に改善していくために、後方視的に学習到達度や満足度の検討を行い、学習の効果や改善の余地について評価を試みる。

③ 主任責任者

橋本市民病院 総合内科 副医長 有吉 彰子

④ 研究期間

2021年7月26日～

⑤ 研究等の対象、実施機関及び実施場所

2015年4月1日～2021年6月31日までに当院総合内科をローテートした初期研修医・医学部学生のうち、以下の条件を満たす者とする。

- (1)学習到達度確認テストに回答した者
- (2)満足度アンケートに回答した者
- (3)性別・年齢不問

⑥ 研究等における倫理的配慮、人権擁護及び個人情報の保護について

満足度アンケートは全て匿名化して収集しており、個人が特定されることはない。しかし、学習到達度テストは個人が特定される形でデータが残っている。倫理委員会の承認を得たあと、包括同意による臨床研究一覧に掲載し、解析までにデータの利用を断った学生・研修医のデータは消去して解析を行う。研究実施に係る情報を取扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の番号を付して、対応表を作成し、匿名化を行うことで研究対象者の秘密保護に十分配慮する。対応表は個人情報管理者が管理する。研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにする。

⑦ 本研究に関するお問い合わせ先

橋本市民病院 総合内科 有吉 彰子 (TEL 0736-37-1200)